

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名 院外心肺停止蘇生小児における中枢性尿崩症と予後の関係
研究機関名 東邦大学医療センター大森病院
研究責任者 小児科 職位・氏名 講師 麻生敬子

【研究の目的】

院外心肺停止後に蘇生された患者さんにおいて、中枢性尿崩症の合併は予後不良因子となると考えられていますが、成人、小児とも多数例での検討は多くありません。このため、東邦大学医療センター大森病院小児科では、院外心肺停止後に蘇生された小児患者さんにおいて中枢性尿崩症合併の有無と予後との関係を検討することを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、今後の同様な症例の診療に役立ちます。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者：2014年10月～2021年9月末までに東邦大学医療センター大森病院において、院外心肺停止で受診され蘇生された受診時16歳未満の小児のうち、低酸素脳症を来した方

方法：診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：病歴、診療内容、検査データ、転帰等

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報を削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 小児科
職位・氏名 講師 麻生敬子
電話 03-3762-4151 内線 6655